



大正～平成 走って走って90年 城下町熊本をゆく市電

熊本は路面電車の走る城下町です。お城と水と並ぶ3大シンボルの電車は大正13(1924)年8月に開業し、チンチンと発車のベルを鳴らして熊本の街を走ってきました。

新しがり屋のワサモンの街らしく、全国初の冷房車や超低床電車で話題を提供し続けた90年の歩みを写真と記事、絵葉書で振り返ります。昭和の熊本もよみがえります。



河原町電停付近を走る市電

会期 4月10日(木)～6月1日(日)
※日曜・祝日休館(5月3日と最終日は開館)
10:00～16:30

会場 新聞博物館
(熊本市中央区世安町172 熊本日日新聞社内)

**入場
無料**

主なコーナー ※総点数およそ500点。

- ・絵葉書に見る市電
- ・大正～昭和の市電
- ・平成の市電
- ・今昔 辛島町、水道町、熊本駅ほか
- ・懐かしの軌道 子飼、川尻線ほか
- ・現存車両一覽(鉄道愛好クラブ有明会)
- ・お宝市電グッズ(細井コレクション)

